

コード	030203
-----	--------

強化取組方針	3.収支バランスの改善		
	(2)特別会計・公営企業会計の健全化		
取組項目	土地区画整理事業特別会計の健全化		
主担当課	区画整理課	関係課	

事業概要	区画整理事業区域内では、スプロール開発を抑制しつつ、良好な生活基盤を整備するため、エリア内の権利者から敷地の一部を提供してもらい、国や都・市の財源も活用しながら、道路・公園・下水道などを整備している。この整備に要する整備費を計上する特別会計について、総事業費の抑制などを通じ合理化を行うもの。		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・長期化している区画整理事業を早期に完了させ、市民生活に必要な都市基盤整備を完遂する。 ・地区特性に応じて、必要整備水準を確保しつつ、設計合理化を検討し、総事業費を圧縮する。 ・適正な予算規模を確保し、施工期間短縮によって維持管理費を縮減し、総事業費を圧縮する。 		
	基準値		目標値
	(R2末)	-	R10以降

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	・事業期間短縮に向け事業を着実に実施 ・設計や整備内容を見直し、事業費の圧縮額を算定する	事業費抑制に向けた見直し内容の検討 円		・東町において学校プール改革と連携した移転整備に着手し、工期短縮・事業費低減効果が生じた。		420,000,000円
R6 (2024)	・事業期間短縮に向け事業を着実に実施 ・設計や整備内容を見直し、事業費の圧縮額を算定する	事業費抑制に向けた見直し内容の検討 円				円
R7 (2025)	・事業期間短縮に向け事業を着実に実施 ・事業期間の短縮に向けた年次執行割と予算フレームを検討する	期間短縮に向けた年次執行割の検討 円				円
R8 (2026)	・事業期間短縮に向け事業を着実に実施 ・R10年度からの「新5か年計画」を公表する	期間短縮に向けた年次執行割の検討 円				円
R9 (2027)	・事業期間短縮に向け事業を着実に実施 ・R10年度以降の事業展開に向けて、移転交渉などを進める。		円			円
R10以降 時点	将来発生する財政削減計画額	3,250,000千円		将来発生する財政削減見込額		円

取組状況	計画通り実施中	取組課題	財政再建期間中においても、事業を着実に進捗させるために必要な各年度予算フレームを確保していく。整備内容や設計などの見直し結果について合意形成する
------	---------	------	--